



学校だより

南の風

第 18 号

令和 2 年 11 月 30 日

大洗町立南中学校

授業研究

11月20日(金) 校内で授業研究を行いました。例年、この時期に「教育実践研究発表会」を行い、本校の生徒の学ぶ姿を全国に発信してきました。県内外から約200名の先生方が集まり、保護者や地域の方々も参観される機会となっておりましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止といたしました。しかし、「生徒の学びを止めてはいけない」という本校職員の思いから、校内で研究テーマをもとに授業を実践してきました。当日は、実践研究発表会の開始当初からご助言をいただいている 大学教授 先生や大洗町教育委員会の指導主事の先生方からは、「コロナ禍にあっても生徒が真剣に学習に向き合い、生き生きと学んでいる姿に感動した」との賞賛のことばをいただきました。私たち教職員はこれからも授業力を高め、「生きる力」を育ててまいります。



1-1 社会科「フラジルの経済発展と環境保全の両立について考える」



2-1 英語科「校外学習の行き先について魅力的なプレゼンテーションをする」



3-1 数学科「三平方の定理の証明の仕方を考える」



3-2 技術科「情報通信ネットワークに関する問題の解決策を考える」



2-2 保健体育科「スマッシュやクリアを使ってゲームに取り組む」(バドミントン)



→ タブレットを使って調べる (社会科)



← タブレットを使って図形化 (数学科)



3-1 英語科「プレゼンテーションを通して自分の中学校生活を伝え合う」



3-2 音楽科「友達のプレゼンテーションを聴いて、楽曲をさらに深く味わう」



2-1 国語科「最後の場面の意味をグループで話し合う」(走れメロス)



1-1 道徳科「家族と、どう向き合っていけばいいのかを考える」



2-2 理科「温度上昇にはどんな規則性があるのかを考える」



授業の反省と協議をする先生方